

相馬地区労福協ニュース

発効日 2010年7月
NO. 2010-1
発行責任者
相馬地区労働福祉協議会
会長 山田 好伸

第31回通常総会報告

相馬地区労働福祉協議会（地区労福協）第31回通常総会を6月18日（金）に、相馬市総合福祉センター『はまなす館』で役員・代議員・来賓の出席のもと全議案を承認頂き成功裏に開催することができました。

通常総会にあたり山田会長より「第1に産別・単組の横の連携を深める努力をしてきました。それは労福協・相馬地区連合の役員間の互いの理解を深めるため、親睦交流を全会員に呼びかけ多くの各単組役員45名が一同にかいして、交流会を開催してきたことです。日頃活動はともにしても各単組の事情などが知りえない中で交流会を開催して、お互いの組織などの問題や課題が共有できたことは成果と認識しています。また、相馬地区で始めて高校生のための消費者講座が2校開催できたことは、地域における地区労福協の地域社会への貢献策といえます。2010年度も同様に働きかけを実践していきたいと考えています。さて政治・経済は昨年の衆議院選挙で戦後初めての政権交替が起きました。その変化は働く者へも生み出されてきています。それは「子ども手当」の支給が具体化し、少なくとも働くものにとっては大きな成果として認識できます。少子高齢社会と4人に1人が高齢化の時代に直面しています。組織された労働者で地域社会に何かできることは無いのか。地域社会で労福協の仲間と同じような考え方を持つ方々と共有していくこと、そしてそれを地域のためになることにつなげて行きたいと思えます。現在、社会福祉協議会の食事宅配ボランティアを地区連合が一部請け負って、昼食の宅配を実施していますが、もっと広く活動を展開できるように検討して行きたいと考えています。労福協に参加する各組合の連帯を強めて地域社会に貢献していこう。」との挨拶をいただき、続いて佐藤相馬市副市長、菅野県労協事務局長より挨拶をいただきました。



その後、木村事務局長より2009年度活動報告、2010年度運動方針などの議案を提起し、それぞれ出席代議員全員の可決承認をいただきました。

地域の働く者の結集で、社会貢献活動を展開していきましょう！

地区労福協新役員

○ 今通常総会は、2年任期の改選期の総会なることから、事前に地区連合役員での各単組の了解をいただきながら調整を行って来ました。それを受けて総会で立候補届けを提出して頂き、満場一致で役員が決定いたしました。

役職名	氏名	出身組織	役職名	氏名	出身組織
会長	山田 好伸	相馬共同火力労組	幹事	荒川 誠	相馬市職員労組
副会長	大堀 勝文	新地町職員労組		関谷 英樹	県教組相馬支部
事務局長	木村 孝治	相馬市職員労組		目黒 和幸	シチズン東北相馬
事務局次長	蓮沼 康夫	東北労金相馬支店		鈴木 隆志	IHI 労連 相馬支部
	片平 敦	全労済相双支所	会計監査	伏見 浩宗	新地発電産業労組
幹事	久保田健二	JP 労組相馬分会		鈴木 智之	相馬広域水道労組

※どうぞ2年間、地域の福祉向上、地域貢献のため奮闘してまいりますのでご協力を宜しくお願い致します。

○ 通常総会では、長年指導・ご協力をいただきました下記の役員の方々が、組織の事情から第31回総会で退任されことになりました。

役職名	氏名	出身組織	任 期
副会長	佐藤 茂文	新地町職員労組	1期2年
幹事	金澤 正典	県教組相馬支部	4期8年
会計監査	杉本 正俊	相馬広域水道労組	1期2年

大変お世話になりました。
職場に戻り組合活動、労福協活動に今後も積極的に参加し、地域社会へ貢献できることを積み上げて行きたいと思えます。

今後の日程

- 『高校生のための消費者講座』相馬看護学校
 - ・と き 2010年9月中旬
 - 第9回県勤労者写真展
 - ・と き 2010年10月20～24日
 - ・ところ 福島県文化センター
 - クリーアップ活動
 - ・と き 2010年9月初旬予定
 - ボーリング大会（地区予選）
 - ・と き 2010年10月中旬予定
 - ・ところ 南相馬市『ルミックスボール原町』
- ◆ 幹事会を開催し全体化してまいりますので、多くのご参加をお願い致します。